

比叡平小学校の概要

本校の学区は、山中町と比叡平の二つの地域からなっています。山中町は、千年以上の歴史と伝統を持った地域で、平安京の昔、貴族が桜や紅葉の名所として訪れたり、物を京に運ぶ道筋として栄えたりした町です。一方、比叡平は昭和41年から標高367.8mの比叡山中腹の台地を造成した住宅地です。北北東に比叡の峰を仰ぎ、東方遠くには近江富士を望み、眼下には琵琶湖の眺望が広がる絶景の地であります。

本校は、住宅地の開発に伴って志賀小学校から分離独立し、昭和54年4月1日に新設開校しました。また107年の長い伝統を持つ志賀小学校山中分校が昭和55年3月23日に廃校となり、比叡平小学校に合併され、現在に至っている。平成30年で創立40周年を迎えました。2020年1月の時点で、全校児童112名、1年生から6年生まですべて単級の小さな小学校である。その小さな学校ではありますが、卒業生には有名人がたくさんいます。

芸能人の「宮川大輔さん」、

モデル/タレントの「高橋メアリージュンさん」「高橋優さん」

弟でサッカー選手の「高橋祐治さん」

オリンピック水泳選手の「三木二郎さん」

北京・ロンドンオリンピック フェンシング銀メダリストの「太田雄貴さん」です。

幼保一体化施設「やまのこひろば」とは、同じ敷地内に隣接している。そのため、休み時間など自然に交流する姿も見られます。教育活動としても意図的に幼小連携の取り組みをしています。

また、校舎の裏には、『だいらっこの森』と呼ばれている学校林があります。オリンピック・メダリストの太田雄貴選手もよく遊んだということです。



比叡平小学校マスコットキャラクター
「だいらっこ」ちゃん